

本城小学校の閉校を惜しむ会 実行委員会だより

第2号



2014年(平成26年)7月24日

本城小学校

Tel.66-2514 Fax.66-3278

<http://www.vill.chikuhoku.lg.jp/>

E-mail honjosho@honjo.chikuhoku.ed.jp

「本城小学校の閉校を惜しむ会」 実行委員

「本城小学校の閉校を惜しむ会」は、在校生の保護者を中心に、各地区から代表でお越し
いただいている方を合わせて、現在20名ほどで活動しています。

沖村 智(実行委員長・西条区代表)

洞 信夫(副実行委員長・東筑摩郡PTA副会長)

太田 嘉幸(東条1区代表)

川久保 麻奈美(乱橋区代表・保護者)

山田 博之(丸山町区代表)

金箱 隆(東条2区代表)

増田 貞男(小仁熊区代表)

長睦 弘恭(聖南町区代表)

堀内 博志(PTA会長・事務局長)

山越 紗代(PTA副会長)

関川 美穂子(保護者)

一之瀬 真由美(卒業生・保護者)

関川 貞二(保護者)

西澤 幸男(PTA副会長)

宮下 恵美子(保護者)

木村 ゆき(卒業生・保護者)

田中 公男(顧問・小学校長)

伊賀 雅志(顧問・小学校教頭・事務局)

待井 明(顧問・小学校教務主任)

山口美耶子(顧問・小学校閉校プロジェクト担当)



校門前にある校歌の碑

まだまだ人手が足りません。保護者の方、元保護者・卒業生の皆様、地域の方々、村内外を
問わずお気軽にご参加ください。また、これはと思う方がいたらご推薦ください。

問い合わせ先 事務局：本城小学校内 伊賀雅志(教頭)

Tel 0263-66-2514 Fax 0263-66-3278 E-mail honjosho@honjo.chikuhoku.ed.jp

8月 5日(火) 第5回実行委員会 19:30～ 本城小学校図書館

多くの方のご参加をお待ちしています。

保護者の方、元保護者・卒業生の皆様、地域の方々、村内外を問わず、お気軽にご参加ください。

19:30に間に合わなくても、会議の途中からでも歓迎です。



本城小学校の閉校を惜しむ会 実行委員長 沖村 智

猛暑の候、日頃は大変お世話になっております。近年の天候の不安定により、今年の夏はどのような夏になるだろう、と思う今日この頃であります。とはいえ、暦どおりに春夏秋冬がやってきて毎日が過ごせることに感謝しています。

さて、ご存知のとおり本城地域のシンボル、住民の多くが足を通わせた本城小学校が閉校を間近にしており、私たち「本城小学校の閉校を惜しむ会実行委員会」が有志で設立されました。私につきましては、若輩ではありますが実行委員長として良き活動が出来ればと思っております。

この委員会では有志ながらも多くの方が参加してくださっていますし、常時委員を募っておりますので気軽にご参加いただければ幸いです。思えば私自身も一度はこの本城の地を離れ生活をしましたが、戻ってきてみると私が巣立った本城村という自治体はなくなっており筑北村となっていましたし、誰にとっても瑞々しい体験と記憶の宝庫である本城地域のシンボル、本城小学校がその長い歴史に幕を閉じようとしています。時代の流れを感じざるを得ませんし、自分の育った地域や施設が縮小していくことは、仕方がないと分かってはいても、寂しさはかくせません。

そのような中で、このまま本城小学校が閉校するのをただ待つのは寂しいという思いからこの委員会が発足し、今この地に住む住民として何が出来るだろうという思いで活動をしているわけですが、その活動の要点を簡単にまとめますと、

- 住民有志の委員会なので盛大なことは出来なくても多くの住民の記憶に残る、またいつまでも本城小学校を忘れないような会(イベント)を実施したい。
- この場所に私たちが通い学びあった小学校があったことをいつまでも心に残せるようなものを創りたい。
- 生活等の都合により現在この本城地域を離れ暮らす級友たちにも本城小学校のことを思い出してもらったり、日々の生活で疎遠となってしまった関係もこの機会にもう一度復活させたい。
- 実際に今本城小学校に通っている子供たちにも一生の思い出となるような、そんな活動をしてみたい。

などです。

実際のところ予算や時間にも相当な限りがあることから、どこまでが実現できるかわかりませんが、本城小学校への感謝の気持ちをこめて良き委員会活動としていきたいと思っております。

最後になりますが、当委員会では誰かのために行う活動ということではなく、各々自分のために活動していますので、この文章を読まれている方のなかで本城小学校のために何かできることはないか、などお考えの方がおりましたら是非一緒になって活動したいと考えております。委員会という何かとおしつけがましい印象もあるかもしれませんが、先ほどのとおり有志で各々胸に想いを抱いて活動している一つの「場」だと思っています。また、この活動自体を精力的に行うことが本城小学校閉校という寂しい出来事を、一つの良き思い出へと変えてくれると信じております。